

地点 No

--	--	--

対象 No

--	--

家計と貯蓄に関する調査

1996年11月

ごあいさつ

私ども（株）日本リサーチセンターは、皆様方のご意見をうかがい、それをまとめて公共団体・官公庁・メーカーなどに伝える橋渡しをしている専門の調査研究機関です。

さて、今回は皆様方が家計や貯蓄などについてどのようになさっているか、どのようにお考えになっているか等についてお伺いしたくお訪ねいたしました。お忙しいところ誠に勝手なお願いで恐縮ですが、調査にご協力のほどよろしくお願ひいたします。

ご記入いただきました結果は、すべてまとめて処理しますので、個人のお名前が出たり、ご回答がそのままの形で外部に漏れたり、税金関係の調査に利用されるようなことは絶対にありません。

調査対象者としてお宅様を選ばせていただきましたのは、統計学上ランダム・サンプリングと呼ばれるくじ引きによって行っており、それ以外の他意はございません。

記入上のお願い

- ・この調査はお宅の家計に関する事柄についておうかがいします。ですから、個人営業上の預貯金などは除いて下さい。
- ・ご回答は世帯主の方（家計費に充てるための収入を最も多く得ている方）と実際に家計をきりもりする方がご相談のうえご記入下さい。
- ・この調査票についてご不審、ご不明の点がありましたら、おうかがいしました調査員、または下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

日本リサーチセンター実査部

〒104 東京都中央区新富1-3-7（ヨドコウビル） TEL（03）3552-0004（直）

〒540 大阪市中央区北浜東1-29（北浜ビル2号館） TEL（06）941-6009（直）

〒460 名古屋市中区錦2-2-24（東海ISビル） TEL（052）203-0772（直）

調査員指名					検票者名	
-------	--	--	--	--	------	--

問1 お宅で同居して生計をともにしている集まりは何人いらっしゃいますか。(ご家族でも生計を別
にしている方は除きます。また、生計をともにしている方も別居の方は除きます) (人数を記入)

(注:世帯主を含めてお答えください)

	人
--	---

問1-1 その方々は世帯主からみると次のどの続柄に該当しますか。該当する方にすべて○印をつけ
て、()内の人数もお知らせください。

1	配偶者	
2	子供	()人
3	子供の配偶者、子(孫)	()人
4	世帯主・配偶者の両親	()人
5	その他	()人
6	いない(世帯主のみ)	

§以下、「お宅」といった場合、この同居して生計をともにしている集まりを指します。

問2 お宅では現在も貯蓄をなさっていますか。(ひとつだけ○印)。

1	定期的に貯蓄をしている
2	定期的ではないが貯蓄をしている
3	貯蓄を取り崩している
4	どちらもしてない

問3 お宅では、以下の金融資産をお持ちですか(世帯主・配偶者のみでなく、同居して生計をともに
している方全てがお持ちのものを含みます)。お持ちの場合は「有」に、お持ちでない場合は
「無」に○印をつけてください。また、現在お持ちの金融資産の現在高や過去1年間の増減額
(利子を含み値上がり益、値下り損を除きます)もお知らせください。現在お持ちでない金融
資産でも、1年前にお持ちであった場合には、「無」に○をつけた上で、過去1年間の減少額
のみお知らせください。(記入方法についての詳しい説明が後記の注にありますので、お手数
ですが、記入前に必ずご参照ください。回答可能な範囲でおこたえいただければ結構です。正
確な金額がわからないものは、推計額で結構です。)

(注)

それぞれの金融商品に含まれるものは次のとおりです。現在高は、[]内に指定があるものはその額を、それ以外は現在の残高を記入してください。過去1年間の増減額は、金融資産別に、各回答欄の指示にしたがってご記入願います。

1 預貯金

(1) 要求払預貯金（普通預金、通常貯金等）

民間金融機関（銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫、農林中金、漁協、商工中金等。以下同じ。）の普通預金、当座預金、通知預金、納税準備預金、貯蓄預金、郵便局の通常貯金、通常貯蓄貯金など。

(2) 定期性預貯金（定期預貯金、定額貯金等）

民間金融機関の定期預金、定期積金、個人年金預金、郵便局の定額貯金、定期貯金、積立貯金など。

(3) その他の預貯金（社内預金等）

社内預金など。勤労者財産形成貯蓄（財形貯蓄）は含みません。

2 保険商品 [契約時から現在までの払込総額]

(1) 生命保険（郵便局、農協の保険を含む）

生命保険会社の生命保険（個人年金保険は除く）、郵便局の簡易保険（年金保険は除く）、農協の生命共済（個人年金共済は除く）。いずれも、掛け捨ての保険（定期保険等）は含みません。

(2) 個人年金保険（郵便局、農協の年金を含む）

生命保険会社の個人年金保険、郵便局の年金保険、農協の個人年金共済。厚生年金・国民年金、公務員共済などは含みません。

(3) 積立型損害保険

長期総合保険、積立生活総合保険など満期返戻金が支払われる火災保険、傷害保険。掛け捨ての火災保険や傷害保険は含みません。

3 有価証券等

(1) 株式 [時価（回答時点の相場）]

(2) 債券（国債、公社債等） [額面]

国債、地方債、ワイドを含む金融債、転換社債を含む社債など。

(3) 投資信託（中国ファンド、MMFを含む） [時価（不明の場合は額面）]

株式投資信託、公社債投資信託、中期国債ファンド、MMFなど。

(4) 貸付信託・金銭信託（ビッグ、ヒットを含む） [額面]

(5) その他（抵当証券など） [額面]

抵当証券、国債・公社債組合せ商品など。

4 その他

(1) 財形貯蓄（一般、年金、住宅） [これまで積み立てた額の総額]

(2) その他（具体的に)

上記以外の金融商品。

(3) 種類不明

有無や額は判明しているが、種類が不明の金融商品

1 預貯金		現在高		過去1年の積増し額と取崩し額との差額(利子を含む。マイナスの場合は先頭に△を記入)
要求払預貯金(普通預金、通常貯金等)	有・無	億	万円	万円
定期性預貯金(定期預貯金、定額貯金等)	有・無	億	万円	万円
その他の預貯金(社内預金等)	有・無	億	万円	万円
小計	有・無	① 億	万円	② 万円

2 保険商品		契約時から現在までの 払込総額	過去1年の払込額	過去1年の満期及び解約等により終了した契約からの受取額(個人年金の受け取りを含む)
生命保険(郵便局、農協の保険を含む)	有・無	億	万円	億
個人年金保険(郵便局、農協の年金を含む)	有・無	億	万円	億
積立型損害保険 (掛け捨てを除く)	有・無	億	万円	億
小計	有・無	③ 億	万円	④ 億

3 有価証券等		現在高		過去1年の購入額と売却額(値上り益、値下り損を除く)との差額(利子・配当を含む。マイナスの場合は先頭に△を記入)
株式	有・無	億	万円	万円
債券(国債・公社債等)	有・無	億	万円	万円
投資信託(中国ファンド、MMFを含む)	有・無	億	万円	万円
貸付信託・金銭信託(ビッグ、ヒットを含む)	有・無	億	万円	万円
その他(抵当証券など)	有・無	億	万円	万円
小計	有・無	⑥ 億	万円	⑦ 万円

4 その他		現在高		過去1年の積増し額と取崩し額との差額(利子を含む。マイナスの場合は先頭に△を記入)
財形貯蓄(一般、年金、住宅)	有・無	億	万円	万円
その他(具体的に)	有・無	億	万円	万円
種類不明	有・無	億	万円	万円
小計	有・無	⑧ 億	万円	⑨ 万円

問4 お宅でお持ちの金融資産をすべて合わせると、現在高はおいくらですか。問3で金融商品別の現在高をご記入いただいた方は、小計欄①、③、⑥、⑧の合計をお答えください。問3に回答されていなくても現在高のみご記入可能な方は、その額をおしらせください。

十	一			億	千	百	十	一					万円
---	---	--	--	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----

問5 問4でお答えになった現在高は、過去1年間にどのように変化しましたか。(ひとつだけ○印) 変化した方はその増減額をおしらせください。問3で金融資産毎の過去1年間の増減額を記入された方は、小計欄②、④、⑦、⑨の合計から⑤を差し引いた額をお答えください。問3に記入されていなくても金融資産全体の増減額のみご記入可能な方は、その額をおしらせください。(その際、値上り益、値下り損は増減の計算から除いてください。)

1 増加した _____ 2 減少した _____ 3 変化しなかった	→	<増減額>	十	一			億	千	百	十	一					万円
---	---	-------	---	---	--	--	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----

問6 問4でおしらせいただいた金融資産の現在高には、お宅で同居して生計をともにされている世帯主・配偶者のご両親がお持ちの金融資産は含まれていますか。(ひとつだけ○印)。また、含まれている場合は、その額もおしらせください。

1	含まれている	→	現在高 (億 万円)
2	同居して生計をともにしている両親がおり、金融資産も保有しているようではあるが、現在高までは把握していないので、含まれていない		
3	同居して生計をともにしている両親はいるが、金融資産を保有しているかどうかわからないので、含まれていない		
4	同居して生計をともにしている両親はいるが、金融資産を保有していないので、含まれていない		
5	同居して生計をともにしている両親はいないので、含まれていない		

問7 問5でおしらせいただいた金融資産の増減額には、お宅で同居して生計をともにされている世帯主・配偶者のご両親がお持ちの金融資産の増減額は含まれていますか。(ひとつだけ○印)。(ご両親がお持ちの金融資産の増減がゼロの場合でも、増減額の計算に含めている場合は、「含まれている」に○をつけてください。) また、含まれている場合は、その額もおしらせください。(減額の場合は冒頭に△を記入。増減なしの場合は0を記入。)

1	含まれている	→	増減額 (万円)
2	同居して生計をともにしている両親がおり、金融資産も保有しているようではあるが、増減額までは把握していないので、含まれていない		
3	同居して生計をともにしている両親はいるが、金融資産を保有しているかどうかわからないので、含まれていない		
4	同居して生計をともにしている両親はいるが、金融資産を保有していないので、含まれていない		
5	同居して生計をともにしている両親はいないので、含まれていない		

問8 問4でおしらせいただいた金融資産の現在高には、お宅で同居して生計をともにされている世帯主・配偶者のお子様（ご自身で収入を得られているお子様に限ります。問9も同様。）やお子様の配偶者がお持ちの金融資産の現在高は含まれていますか。（ひとつだけ○印）。また、含まれている場合は、その額もおしらせください。（なお、お子様名義の金融資産でも、お子様自身ではなく実質的に世帯主・配偶者が所有・管理されているものは、除いてください。問9も同様。）

- | | | | | | |
|---|--|--------|------|---|-----|
| 1 | 含まれている | —————→ | 現在高（ | 億 | 万円） |
| 2 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者がおり、金融資産も保有しているようではあるが、現在高までは把握していないので、含まれていない | | | | |
| 3 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者はいるが、金融資産を保有しているかどうかわからないので、含まれていない | | | | |
| 4 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者はいるが、金融資産を保有していないので、含まれていない | | | | |
| 5 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者はいないので、含まれていない | | | | |

問9 問5でおしらせいただいた金融資産の増減額には、お宅で同居して生計をともにされている世帯主・配偶者のお子様やお子様の配偶者がお持ちの金融資産の増減額は含まれていますか。（ひとつだけ○印）。（お子様やお子様の配偶者がお持ちの金融資産の増減がゼロの場合でも、増減額の計算に含めている場合は、「含まれている」に○をつけてください。）また、含まれている場合は、その額もおしらせください。（減額の場合は冒頭に△を記入。増減なしの場合は0を記入。）

- | | | | | |
|---|--|--------|------|-----|
| 1 | 含まれている | —————→ | 増減額（ | 万円） |
| 2 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者がおり、金融資産も保有しているようではあるが、増減額までは把握していないので、含まれていない | | | |
| 3 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者はいるが、金融資産を保有しているかどうかわからないので、含まれていない | | | |
| 4 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者はいるが、金融資産を保有していないので、含まれていない | | | |
| 5 | 同居して生計をともにしている子供やその配偶者はいないので、含まれていない | | | |

問10 現在お宅でお持ちの保険商品の死亡保障金額をおしらせください。家族の合計額とそのうち世帯主が被保険者となっている分についてお答えください。

家族全員の死亡保障金額の合計額

うち世帯主を被保険者とする死亡保障金額

↓

十	一		千	百	十	一		万円
		億						

↓

十	一		千	百	十	一		万円
		億						

問11 現在お宅ではどのような目的で貯蓄をなさっていますか。下記の質問をお読みの上、表にご記入ください。

- (1) それぞれの目的ごとに、現在貯蓄をお持ちの場合は「有」に、お持ちでない場合は「無」に○をつけてください。
- (2) その目的で現在貯蓄をお持ちの場合は、現在の貯蓄額をおしらせください。合計欄には、問4でお答えになった金融資産の現在高の数字をご記入いただき、目的別に該当しない分の額については、「その他」にご記入ください。
- (3) それぞれの目的ごとに、今後貯蓄をするご予定がある場合は「有」に、ご予定がない場合は「無」に○をつけてください。
- (4) その目的で今後貯蓄をするご予定がある場合は、目標とする貯蓄額をおしらせください。目的別にわからなくても、全体として目標とする貯蓄額があれば、その額を合計欄にご記入ください。
- (5) (4)の目標金額を何年後に達成する予定ですか。年数をお答えください。合計欄には、(4)の合計欄の目標額を達成する予定の年数をお答えください。

	(1)現在貯蓄	(2)現在貯蓄額	(3)貯蓄予定	(4)貯蓄目標額	(5)達成目標年
老後の生活に備えるため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
病気、災害、その他不時の出費に備えるため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">↳</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; font-size: 0.8em;">うち、寝たきり等要介護状態になった時の出費に備えて</div> </div>	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
子供の教育費に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
子供の結婚資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
自分の結婚資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
マイホーム(土地を含む)の取得(建て替え、買い替えを含む)のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
マイホームの増改築(建て替えを除く)のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
耐久消費財の購入資金のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
レジャー資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
特に目的はないが貯蓄をしていれば安心だから	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
遺産(生贈与を含む)として残すため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
その他	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
合 計	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後

問 11-1 過去1年間にお宅ではどのような目的で、貯蓄を積み増したり、取り崩したりされましたか。

下記の質問をお読みの上、表にご記入ください。

- (1) それぞれの目的ごとに、過去1年間に積み増している場合は「有」に、積み増していない場合は「無」に○をつけてください。
- (2) その目的で積み増している場合は、積増し額をおしらせください。合計欄にも、ご記入願います。
- (3) それぞれの目的ごとに、過去1年間に取り崩している場合は「有」に、取り崩していない場合は「無」に○をつけてください。
- (4) その目的で取り崩している場合は、取崩し額（個人年金の受取りを含む）をおしらせください。合計欄にも、ご記入願います。（なお、(2)と(4)については、積増し額の合計から取崩し額の合計を差し引いた額が同5でお答えになった増減額と一致するようにご記入いただき、目的別に該当しない分の額については、「その他」にご記入ください。）

	(1)積み増し	(2)積増し額	(3)取り崩し	(4)取崩し額
老後の生活に備えるため	有・無	億 万円	*	*
生活費のため	*	*	有・無	億 万円
病気、災害、その他不時の出費に備えるため	有・無	億 万円	有・無	億 万円
└─>うち、寝たきり等要介護状態になった時の出費に備えて	有・無	億 万円	有・無	億 万円
子供の教育費に	有・無	億 万円	有・無	億 万円
子供の結婚資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円
自分の結婚資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円
マイホーム(土地を含む)の取得(建て替え、買い替えを含む)のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円
マイホームの増改築(建て替えを除く)のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円
耐久消費財の購入資金のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円
レジャー資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円
特に目的はないが貯蓄をしていれば安心だから	有・無	億 万円	有・無	億 万円
遺産(生前贈与を含む)として残すため	有・無	億 万円	有・無	億 万円
その他	有・無	億 万円	有・無	億 万円
合 計	有・無	億 万円	有・無	億 万円

問 12 住居についておたずねします。お宅では現在どのような住居にお住まいですか。親または親族の家に同居しており、生計を共にしている場合はその家についておこたえください。

(ひとつだけ○印)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 6 民間の借家（マンション、アパート等の集合住宅） |
| 2 持ち家（一戸建て、ただし土地については借地） | 7 公団・公社・公営の賃貸アパート |
| 3 持ち家（マンション） | 8 社宅・官舎 |
| 4 生計を別にして親又は親族の家に同居 | 9 その他 |
| 5 民間の借家（一戸建て） | 4又は9 → 問13へ |

問 12-1 (問 12 で 1～3 と回答された方へ)

それはどなたの所有ですか。土地ではなく建物についてお答え下さい。(ひとつだけ○印)

- | |
|---------------------------|
| 1 世帯主又はその配偶者 |
| 2 世帯主又はその配偶者とそのいずれかの親との共有 |
| 3 世帯主又はその配偶者とその子供との共有 |
| 4 世帯主又はその配偶者のいずれかの親 |
| 5 世帯主又はその配偶者の子供 |
| 6 その他 |

問 12-2 (問 12-1 で 1～3 と回答された方へ)

それはどのようにして取得されましたか。世帯主またはその配偶者の所有分についてお答え下さい。(ひとつだけ○印)

- | |
|--------------|
| 1 ご自身で購入した |
| 2 相続又は譲渡を受けた |
| 3 その他 () |

問 12-3 (問 12 で 1～3 と回答された方へ)

その家はどのような構造ですか。(ひとつだけ○印)。また、築後何年ですか。

- | |
|-------------------|
| 1 防火木造 |
| 2 木造 |
| 3 ブロック造 |
| 4 鉄筋コンクリート |
| 5 その他 (レンガ造、石造など) |

築後 () 年

問 12-4 (問 12 で 5～8 と回答された方へ)

1ヶ月の家賃はどのくらいですか。

□ □ □ 万 □ 千円

問 13 お宅では、以下の資産をお持ちですか（世帯主・配偶者のみでなく、生計を共にされている方全てがお持ちのものを含みます）。お持ちのものは「有」に、お持ちでないものは「無」に○をつけてください。また、お持ちのものについてはその現在の評価額をおしらせください（事業用部分は除く。）資産別の額が分からなくても、合計額のみご記入可能な方は、その額をおしらせください。（回答可能な範囲でお答え頂ければ結構です。正確な金額が分からないものは、推計額で結構です。）

		時価評価額	
現在居住している土地	有・無	億	万円
現在居住している建物	有・無	億	万円
その他の土地および建物（別荘、通勤用住宅、投資用マンション等）	有・無	億	万円
その他（ゴルフ会員券、貴金属、書画、骨董等）	有・無	億	万円
合 計	有・無	億	万円

問 13-1 問 13でお聞きした資産について、この1年間に購入されましたか。購入された方は、その種類（いくつでも○印）と、それらの合計の購入金額をおしらせください。

1 購入した 2 購入しなかった	→	<購入された資産の種類> <ol style="list-style-type: none"> 1 現在居住している土地 2 現在居住している建物 3 その他の土地及び建物 4 その他（ゴルフ会員権等） <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 合計の購入金額（ 億 万円）
---------------------	---	---

問 13-2 問 13でお聞きした資産について、この1年間に売却されましたか。売却された方は、その種類（いくつでも○印）と、それらの合計の売却金額をおしらせください。

1 売却した 2 売却しなかった	→	<売却された資産の種類> <ol style="list-style-type: none"> 1 居住用の土地 2 居住用の建物 3 その他の土地及び建物 4 その他（ゴルフ会員権等） <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 合計の売却金額（ 億 万円）
---------------------	---	---

問14 マイホームの取得（建て替え、買い替えなどを含む）についてどのような予定をお持ちですか。
（ひとつだけ○印）

- それは
- 1 1年以内に予定……………（1新規購入 2建て替え 3買い替え 4相続・贈与等）
 - 2 5年以内に予定……………（1新規購入 2建て替え 3買い替え 4相続・贈与等）
 - 3 時期ははっきりしないが予定している（1新規購入 2建て替え 3買い替え 4相続・贈与等）
 - 4 マイホームの取得・建て替え・買い替えは今のところ考えていない
 - 5 将来ともマイホームを取得する気持ちはない

→問14-1（問14で4、5を選択された方へ）

マイホームの取得（建て替え、買い替えなどを含む）をお考えになっていないのはどのような理由からですか。
（いくつでも○印）

- 1 土地や住宅が高すぎるから
- 2 賃貸住宅の方がよいから
- 3 資金のあてがつかないから
- 4 マイホームを取得したばかりだから
- 5 現在のマイホームで十分だから
- 6 将来どうなるかわからないから
- 7 その他（具体的に ）

→問14-2（問14で1、2、3を選択された方へ）

マイホームの取得・建て替え・買い替え等に必要な資金総額はどのくらいですか。また、その資金計画はどのようにお考えですか。また、該当しない項目には必ず0をご記入ください。

1) 必要資金総額（買い替えの場合も新規取得物件の総価額をご記入ください。）

億	千	百	十	一	万円

2) 資金計画

自己資金 →

億	千	百	十	一

 万円

親からの援助 →

億	千	百	十	一

 万円

借入金 →

億	千	百	十	一

 万円

（うち金融機関からの借入金） →

億	千	百	十	一

 万円

問 15 お宅では次の目的のために借入金がありますか（世帯主・配偶者のみでなく、同居して生計を共にしている方全てがお持ちのものを含みます）。下記の質問をお読みの上、表にご記入ください。（回答可能な範囲でお答えいただければ結構です。正確な金額がわからないものは、推計額で結構です。）

- (1) それぞれの目的ごとに、現在借入金がある場合は「有」に、ない場合は「無」に○をつけてください。合計欄もご記入下さい。どの目的の現在借入金もない場合は、合計欄の「無」に○をつけてください。
- (2) 目的ごとの現在の借入残高とそれらの合計額をおしらせください。合計額のみわかる場合は合計額のみご記入いただければ結構です。目的別に該当しない分の額については、「その他」にご記入ください。
- (3) それぞれの目的ごとに、1年前に借入金があった場合は「有」に、なかった場合は「無」に○をつけてください。合計欄もご記入下さい。どの目的の借入金もなかった場合は、合計欄の「無」に○をつけてください。
- (4) 目的ごとの1年前の借入残高とそれらの合計額をおしらせください。合計額のみわかる場合は合計額のみご記入いただければ結構です。目的別に該当しない分の額については、「その他」にご記入ください。
- (5) それぞれの目的ごとに、過去1年間に新たに借入金を借り入れている場合は「有」に、借り入れていない場合は「無」に○をつけてください。合計欄もご記入下さい。どの目的の新規借入もなかった場合は合計欄の「無」に○をつけてください。
- (6) 目的ごとの過去1年間の新規借入額とそれらの合計額をおしらせください。合計額のみわかる場合は合計額のみご記入いただければ結構です。目的別に該当しない分の額については、「その他」にご記入ください。
- (7) 目的ごとの借入金を何年後に完済する予定ですか。年数をお答えください。合計欄には、(2)の合計額を完済する予定の年数をお答えください。

	(1)現在借入金	(2)現在の借入残高	(3)1年前の借入金	(4)1年前の借入金残高	(5)過去1年間の新たな借入金	(6)過去1年間の新規借入額	(7)返済予定年
生活費のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
マイホーム(土地を含む)の取得(建て替え、買い替えを含む)のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
マイホームの増改築(建て替えを除く)のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
子供の教育費に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
耐久消費財の購入資金のため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
子供の結婚資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
自分の結婚資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
レジャー資金に	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
病気、災害、その他不時の出費に備えるため	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
その他	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後
合 計	有・無	億 万円	有・無	億 万円	有・無	億 万円	年後

(問 16 から問 16-4 までは、世帯主が公的年金を未だ受給されていないお宅のみお答えください)

問 16 老後(引退後)の生活についておたずねします。お宅では、老後(引退後)の生活と公的年金、貯蓄との関係について、次のどの考えに近いですか。(ひとつだけ○印)

- | | |
|---|--|
| 1 | 公的年金のみではまかなえないので、老後(引退後)の生活に備えて貯蓄をする |
| 2 | 公的年金のみではまかなえないが、子供等の援助をあてにしており、その援助の見返りとなる資産の形成のために貯蓄をする |
| 3 | 公的年金のみではまかなえないが、子供等の援助をあてにしており、特に老後(引退後)の生活に備えての貯蓄も、援助の見返りとなる資産の形成のための貯蓄もしない |
| 4 | 公的年金のみでまかなえるが、子供の世代にとっては公的年金はあてにならないので、子供に資産を残すために貯蓄をする |
| 5 | 公的年金のみでまかなえるので、特に老後(引退後)の生活に備えての貯蓄も、子供に資産を残すための貯蓄もしない |

問 16-1 老後(引退後)の生活費として、1ヶ月にどのくらいの金額が必要だとお考えになりますか。具体的にお知らせください。

百	十	一
□	□	□

 万円

注：生活費には次のものを含みます。食費、住居費(家賃、光熱・水道費を含み、土地・住宅購入費や住宅改修費を除く)、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、保健・医療費、教養娯楽・交際費

問 16-2 老後(引退後)の生活を公的年金でどの程度まかなえるとお考えですか。(ひとつだけ○印)

- | | | | | | |
|---|----------|---|----------|----|----------|
| 1 | 0～10%未満 | 5 | 40～50%未満 | 9 | 80～90%未満 |
| 2 | 10～20%未満 | 6 | 50～60%未満 | 10 | 90%以上 |
| 3 | 20～30%未満 | 7 | 60～70%未満 | 0 | わからない |
| 4 | 30～40%未満 | 8 | 70～80%未満 | | |

問 16-3 老後(引退後)の生活費を何によってまかなうつもりですか。(いくつでも○印)。また、その中で最も頼るつもり収入源の一つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|---|------------------|----|------------------------|
| 1 | 公的年金・恩給 | 7 | 事業収益 |
| 2 | 貯蓄の取崩し | 8 | 利子・配当所得、不動産収入(借地料、家賃等) |
| 3 | 土地・家屋などの実物資産の換金 | 9 | 子供等からの援助 |
| 4 | 保険、個人年金 | 10 | 国や市区町村などからの援助 |
| 5 | 退職一時金・企業年金 | 11 | その他(具体的に) |
| 6 | 仕事に就き働いて得る収入(賃金) | | |

問 16-4 問 16-1 でお答えになった老後(引退後)の生活費をまかなう分の他に、これに加えて1ヶ月にどのくらいの収入が欲しいとお考えになりますか。具体的にお知らせ下さい。

百	十	一
□	□	□

 万円

(問 17 から問 17-2 までは、世帯主が公的年金を既に受給されているお宅のみお答えください)

問 17 お宅では、現在の生活と公的年金、貯蓄との関係について、次のどの選択肢の状況に近いですか。(ひとつだけ○印)

- | | |
|---|---|
| 1 | 公的年金のみではまかなえず、貯蓄を取り崩している |
| 2 | 公的年金のみではまかなえないが、他の収入源でまかっているので貯蓄は取り崩していない |
| 3 | 公的年金のみでまかっているが、貯蓄できるほどの余裕はない |
| 4 | 公的年金のみでまかっており、貯蓄をするだけの余裕もある |

問 17-1 現在の生活を公的年金でどの程度まかっていますか。(ひとつだけ○印) (世帯主が収入のあるお子様と生計をともにされている場合は、世帯主とその配偶者のみが生活するのに必要な費用をどの程度まかっているのかの目安をお答えください。)

- | | | | | | |
|---|----------|---|----------|----|----------|
| 1 | 0～10%未満 | 5 | 40～50%未満 | 9 | 80～90%未満 |
| 2 | 10～20%未満 | 6 | 50～60%未満 | 10 | 90%以上 |
| 3 | 20～30%未満 | 7 | 60～70%未満 | 0 | わからない |
| 4 | 30～40%未満 | 8 | 70～80%未満 | | |

問 17-2 現在の収入源について、あてはまるものはどれですか。(いくつでも○印)。また、その中で最も大きい収入源に一つだけ◎をつけてください。

- | | | | |
|---|------------------|----|------------------------|
| 1 | 公的年金・恩給 | 7 | 事業収益 |
| 2 | 貯蓄の取崩し | 8 | 利子・配当所得、不動産収入(借地料、家賃等) |
| 3 | 土地・家屋などの実物資産の換金 | 9 | 子供等からの援助 |
| 4 | 保険、個人年金 | 10 | 国や市区町村などからの援助 |
| 5 | 退職一時金・企業年金 | 11 | その他(具体的に) |
| 6 | 仕事に就き働いて得る収入(賃金) | | |

問 18 お宅では、世帯主又はその配偶者が他人の介護を必要とする状態になった場合、主に誰に面倒をみてもらおうと考えていらっしゃいますか。(ひとつだけ○印)

- | | | | | | |
|---|---------------|---|---------|---|---------|
| 1 | 本人の配偶者 | 4 | 老人ホーム | 7 | その他 |
| 2 | 本人の子供又は子供の配偶者 | 5 | 病院 | 8 | よくわからない |
| 3 | 1、2以外の肉親 | 6 | ホームヘルパー | | |

問 18-1 お宅では、世帯主又はその配偶者が他人に介護してもらった場合、(公的介護保険でカバーされることを期待している部分を含めて) 1人につき1月あたりいくら位の費用がかかると想定していますか。

百 十 一

--	--	--

 万円

問 18-2 お宅では、現在導入が議論されている公的介護保険の給付を受けることにより、問 18-1 でお答えの費用がどの程度まかなわれることを期待していますか。(ひとつだけ○印)。

1 0～10%未満	5 40～50%未満	9 80～90%未満
2 10～20%未満	6 50～60%未満	10 90%以上
3 20～30%未満	7 60～70%未満	0 わからない
4 30～40%未満	8 70～80%未満	

問 18-3 お宅では、公的介護保険ではまかなわれない部分の介護費用について、その費用を何でまかなう予定ですか。(いくつでも○印)。また、その中で最も頼るつもり収入源の一つだけ◎をつけてください。

1 公的年金・恩給	6 退職一時金・年金
2 貯蓄の取崩し	7 利子・配当所得、不動産収入(借地料、家賃等)
3 土地・家屋などの実物資産の換金	8 子供等からの援助
4 民間生損保や郵便局の介護保険	9 国や市町村などからの援助
5 民間生損保や郵便局の保険、個人年金(介護保険を除く)	10 その他
	11 わからない

問 19 お宅では、子供に残す遺産(生前贈与を含む)に関してどのようにお考えですか。

(ひとつだけ○印)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 遺産(生前贈与を含む)はいかなる場合においても残す予定 |
| 2 遺産(生前贈与を含む)は子供が面倒を見てくれた場合に限って残す予定 |
| 3 遺産(生前贈与を含む)は子供が事業を継いでくれた場合に限って残す予定 |
| 4 遺産(生前贈与を含む)を積極的に残すつもりはないが、余った場合には残す |
| 5 その他(具体的に) |
| 6 遺産(生前贈与を含む)は残す必要はない |

(以下、問 19-1 から問 19-3 までは、問 19 で 1～5 を選択された方のみお答えください)

問 19-1 お宅では、どのような資産を子供に残したいとお考えですか。(いくつでも○印)

1 相続・贈与を受けた住宅・土地	4 みずから蓄積した貯蓄等の金融資産
2 みずから取得した住宅・土地	5 相続・贈与を受けたその他の資産
3 相続・贈与を受けた貯蓄等の金融資産	6 みずから取得したその他の資産

問 19-2 残される場合、金融資産・住宅・土地その他の資産を含めた金額でどのくらいの金額をお考えになっていますか。

十億	億	千	百	十	-
万円					

問 19-3 遺産(生前贈与を含む)を子供に残す場合、その分け方に対する考え方を教えてください。

(ひとつだけ○印)

- | |
|--|
| 1 均等に分ける |
| 2 面倒をみてくれた子供に多く、もしくは全部残す |
| 3 事業を継いでくれた子に多く、もしくは全部残す |
| 4 所得の低い子供に多く、もしくは全部残す |
| 5 自分の面倒を見てくれなかったとしても、長男・長女に多く、もしくは全部残す |
| 6 その他(具体的に) |

問 20 世帯主または世帯主の配偶者の方が受け取られる遺産（生前贈与を含む）についてお聞きします。
 (ひとつだけ○印)

- | | | |
|---|-------------------------------|----------|
| 1 | すでに遺産（生前贈与を含む）を受け取った | |
| 2 | 双方の両親共に遺産相続や贈与は終了したが、受け取らなかった | → 問 22 へ |
| 3 | まだ、遺産（生前贈与を含む）を受け取っていない | → 問 21 へ |

問 20-1 (問 20 で 1 を選択された方のみ)
 それはどのような種類ですか。(いくつでも○印)。また、その現在価値と相続を受けたのは何年前かをお知らせください。

1	居住用の土地・建物	万円	(.....	年前)
2	その他の土地・建物	万円	(.....	年前)
3	金融資産	万円	(.....	年前)
4	その他	万円	(.....	年前)
	(具体例)					
	合計	万円			

問 21 お宅では将来、世帯主のご両親又は配偶者のご両親から不動産や金融資産などを遺産または生前贈与としてもらえると思いますか。

- | | | | | | |
|---|---------|---|-----------|---|-------|
| 1 | もらえると思う | 2 | もらえると思わない | 3 | わからない |
|---|---------|---|-----------|---|-------|

問 21-1 (問 21 で 1 を選択した世帯のみ)
 それはどのような種類ですか。(いくつでも○印)。また、その現在価値は総額でいくら位になると思いますか。

- | | | | | | |
|---|-----------|---|-----------|---|------|
| 1 | 居住用の土地・建物 | 2 | その他の土地・建物 | 3 | 金融資産 |
|---|-----------|---|-----------|---|------|

万円くらい

問 22 世帯主の方の性別をお知らせください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問 23 (世帯主の方へ)
 生計をともにしている別居中の家族がいらっしゃいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 24 (世帯主の方へ)
 配偶者はいらっしゃいますか。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 同居して生計をともにしている配偶者がいる | 4. 以前配偶者がいたが現在はいない |
| 2. 別居して生計をともにしている配偶者がいる | 5. 以前から現在まで配偶者はいない |
| 3. 生計を共にしていない配偶者がいる | |

問 25 から問 25-8 は世帯主・配偶者（世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります）それぞれについてお答えください。配偶者については問 24 で 1 と答えられた方のみお答え下さい。

問 25 世帯主とその配偶者の方の満年齢はおいくつでしょうか。

世帯主⇒

十	一

 歳 配偶者（世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります）⇒

十	一

 歳

問 25-1 世帯主とその配偶者（世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります）の方は、現在働いて収入を得ていらっしゃいますか。働いていらっしゃる場合は、どのようなお仕事ですか。（ひとつだけ○印）。複数のお仕事をお持ちの方は、主なものを選んでください。

	世帯主	配偶者	世帯主と同居して生計を共にしている方に限ります
	↓	↓	
1 常勤で（フルタイムで）民間企業に勤務	1	1	
2 常勤で（フルタイムで）官公庁に勤務	2	2	
3 常勤で（フルタイムで）その他団体に勤務	3	3	
4 農林漁業に従事	4	4	
5 個人経営・自営業（個人組織又は独立して製造・加工・販売又はサービスを提供する者、商人、職人及び自由業者を含む）	5	5	
6 パート・アルバイトに従事	6	6	
7 その他（家族従業者等）	7	7	
8 働いていない	8	8	

問 25-2 （問 25-1 で 1～7 を選択された方のみ）

何歳まで働き続けたいと考えていらっしゃいますか。

世帯主⇒

十	一

 歳 配偶者⇒

十	一

 歳
（世帯主と同居して生計を共にしている方に限ります）

問 25-3 （問 25-1 で 8 を選択された方のみ）

以前は、働いておられましたか。また、何歳まで働いていらっしゃいましたか。

世帯主		配偶者（世帯主と同居して生計を共にしている方に限ります）				
↓		↓				
1 以前は働いていた 2 これまで働いていたことはない	→	1 以前は働いていた 2 これまで働いていたことはない				
→	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">十</td><td style="text-align: center;">一</td></tr><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 歳まで	十	一			→
十	一					
		<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">十</td><td style="text-align: center;">一</td></tr><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 歳まで	十	一		
十	一					

問 25-4 (問 25-1 で 1 を選択された方のみ)

お勤めの企業の規模はどの位ですか。(ひとつだけ○印)。

		世帯主	配偶者
		↓	↓
1	1～4人	1	1
2	5～29人	2	2
3	30～99人	3	3
4	100～499人	4	4
5	500人以上	5	5

問 25-5 世帯主と配偶者(世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります)の方が加入している公的年金は何ですか。(ひとつだけ○印)。60歳未満の無職の学生や主婦、自営業者の方は3に○をつけてください。

		世帯主	配偶者
		↓	↓
1	厚生年金 (民間サラリーマンの年金)	1	1
2	共済組合の年金 (公務員やこれに準ずる者の年金)	2	2
3	国民年金のみ	3	3
4	加入していない	4	4

問 25-6 世帯主と配偶者(世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります)の方が受給している公的年金は何ですか。複数の年金を受給している方は主なものを選んで下さい。(ひとつだけ○印)。

		世帯主	配偶者
		↓	↓
1	厚生年金 (民間サラリーマンの年金)	1	1
2	共済組合の年金 (公務員やこれに準ずる者の年金)	2	2
3	国民年金のみ	3	3
4	受給していない	4	4

問 25-7 世帯主と配偶者(世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります)の方の健康状態について、おしらせください。(ひとつだけ○印)。

		世帯主	配偶者
		↓	↓
1	健康	1	1
2	病気・病弱	2	2

問 25-8 世帯主と配偶者（世帯主と同居して生計をともにしている方に限ります）の方の最終学歴はどれにあたりますか。（ひとつだけ○印）。

	世帯主 配偶者（世帯主と同居して生計を共にしている方に限ります）	
	0	0
1 中学（旧制小・高等小）卒	1	1
2 高校（旧制中・旧制高女）卒	2	2
3 短大・高専卒	3	3
4 大学・大学院（旧制高）卒	4	4
5 在学中	5	5
6 その他	6	6

問 26 世帯主・配偶者にお子様は何人いらっしゃいますか。（生計をともにしている・していないにかかわらず、また、同居・別居に関係なくお答えください。なお、お子様がいらっしゃらない場合は、0とご記入ください。）

+	-	
		人

問 27 世帯主・配偶者のお子様のうち、既に独立しておられる方（働いて収入を得ておられる方又は専業主婦になっておられる方）は、今どこにお住まいですか。（いくつでも○印）。また、（ ）内の人数もご記入ください。同居しているお子様がいらっしゃる場合は、そのうち最年長の方の年齢もご記入下さい。

1 同居している子供がいる	() 人
	() 歳
2 別居しているが、同一市区町村内に住んでいる子供がいる	() 人
3 その他の地域に住んでいる子供がいる	() 人
4 未だ独立している子供はいない（又は子供はいない）	

⇒ 問 27-1 （問 27 で 2、3 を選択された方のみ）

将来、同居しようと、世帯主や配偶者の方が考えているお子様はいらっしゃいますか。（ひとつだけ○印）。

1 いる
2 いない
3 わからない

問 28 世帯主・配偶者のご両親は、今どこにお住まいですか。（いくつでも○印）。また、（ ）内の人数もご記入ください。同居しているご両親がいらっしゃる場合は、そのうち最年長の方の年齢もご記入下さい。

1	同居している両親がいる……………	() 人
		() 歳
2	別居しているが、同一市区町村内に住んでいる両親がいる……	() 人
3	その他の地域に住んでいる両親がいる……………	() 人
4	両親は皆すでに他界している	

⇒ 問 28-1 (問 28 で 2、3 を選択された方のみ)

将来、同居しようと、世帯主や配偶者の方が考えているご両親はいらっしゃいますか。

1	いる
2	いない
3	わからない

問 29 お宅では、世帯主・配偶者のお子様やご両親に仕送りをしたり、世帯主・配偶者のお子様やご両親から仕送りを受けていますか。また、月々の仕送り金額はいくらですか。

お子様に仕送りをしている	1 はい →	月々の仕送り金額 _____ 万円
	2 いいえ	
お子様から仕送りを受けている	1 はい →	月々の仕送り金額 _____ 万円
	2 いいえ	
ご両親に仕送りをしている	1 はい →	月々の仕送り金額 _____ 万円
	2 いいえ	
ご両親から仕送りを受けている	1 はい →	月々の仕送り金額 _____ 万円
	2 いいえ	

問 30 世帯主又は配偶者のご両親で、寝たきりの方はいらっしゃいますか。(ひとつだけ○印)。
また、同居、別居の別にそれぞれ何人いらっしゃいますか。

1 いる 2 いない → 問 31 へ

同居	<input type="text"/>	人
別居	<input type="text"/>	人

問 30-1 (問 30 で 1 を選択された方のみ)

ご両親を主に介護している方はどなたですか。(ひとつだけ○印)。

1 世帯主・配偶者自身	4 老人ホーム	7 その他
2 両親の配偶者	5 病院	
3 1、2以外の肉親	6 ホームヘルパー	

問 30-2 (問 30 で 1 を選択された方のみ)

ご両親の介護のためにお宅で負担されている費用は月々いくらぐらいですか。

	百	十	一	万円
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

問 31 お宅の1ヶ月の生活費はどのくらいですか。

	百	十	一	万円
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

注：生活費には次のものを含みます。食費、住居費（家賃、光熱・水道費を含み、土地・住宅購入費や住宅改修費を除く）、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、保健・医療費、教養娯楽・交際費

問 32 お宅の昨年1年間の医療費（医療機関に支払ったお金）はどのくらいでしたか。全く医療機関を利用しなかった場合は、回答欄に0とご記入ください。

	百	十	一	万円
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

問 33 お宅（前述のとおり、同居して生計をともにしている方すべてを含みます）の収入についてお伺いします。この1年間のお宅の税込みの収入はいくらでしたか。下記の表の収入の種類別、稼得者別に収入の有無と金額をお知らせください。合計欄もご記入願います。なお、種類別、稼得者別の収入金額がわからない場合は、それぞれの収入の有無と合計金額のみでも結構です。（回答可能な範囲でお答えいただければ結構です。正確な金額がわからないものは、推計額で結構です。）

注) 「給与収入・事業収益額」は、賞与を含み退職金を除く
「家賃・利子・配当等資産からの収入」は、資産売却による収入を除く
「世帯主・配偶者の両親」、及び「世帯主・配偶者の子供やその家族等」は、生計をともにしている方のみ

	世帯主		配偶者		世帯主・配偶者の両親		世帯主・配偶者の子供やその家族等		合計	
	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円
給与収入・事業収益額	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円
家賃・利子・配当等資産からの収入	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円
公的年金受給額	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円
その他	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円
合計	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円	有無	億 万円

問 33-1 お宅がこの1年間に支払った所得税・住民税・社会保険料はいくらでしたか。下記の表に、支払いの有無とその額をお知らせください。

所得税・住民税・社会保険料	有・無	億 万円
うち社会保険料	有・無	億 万円

問 34 最後に、このアンケートにお答えいただいた方はどなたですか。（ひとつだけ○印）。

1 世帯主 2 配偶者 3 その他 ()

～～長い間ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。～～